

第 4 2 1 回 役 員 会 議 事 録（要 録） 令和 8. 4. 2 1（火） 1 4 : 0 0 ～ 1 4 : 5 0 場 所： 法人本部棟 5 F 1 会議室	
出 席 者	越智、島田、宮崎、山本、田中、柳澤、信末、新延 以上役員 8 名
欠 席 者	金子
オブザーバー	苅屋田、森迫、熊本、坂田、柴田、川島、田原、蓮沼、西村、犬丸、松見、 餘利野、船津、岡村、土屋、野上、竹内、伊藤、寺園
（前回議事録（要録）の確認） （議事） 1. 研究業績説明書について ----- 別紙 1 （学長提案、柳澤理事（財務・総務担当）説明） 国立大学法人法の規定に基づき、第 4 期中期目標期間における業務の実績について、国立大学法人評価委員会の評価を受けるため、各研究科等において優れた研究業績と判断した業績を選定し、本学評価委員会の意見を踏まえ、取りまとめた「研究業績説明書」について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、大学改革支援・学位授与機構に 4 月 24 日までに提出することとした。 2. 令和 8 年度会計監査人候補者の選定について ----- 別紙 2 （学長提案、柳澤理事（財務・総務担当）説明） 令和 8 年度会計監査人候補者として「有限責任あずさ監査法人」を選定し、文部科学大臣に対して選任を求めることについて提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。 3. 生存者叙勲候補者の推薦について ----- 別紙 3 （学長提案、柳澤理事（財務・総務担当）説明） 令和 9 年春 生存者叙勲候補者の推薦について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。 4. 特命教授等の称号授与について ----- 別紙 4 （学長提案、田中理事（霞地区・教員人事・広報担当）説明） 広島大学特命教授等称号授与規則に基づく特命教授等の称号授与について提案・説明があり、審議の結果、部局等の長から推薦があった 5 名に、特命教授の称号を授与することとした。 （報告） 1. 令和 8 年度安全保障技術研究推進制度（防衛装備庁）の公募への対応について ----- 資料 1 （宮崎理事（研究担当）報告） 令和 8 年度安全保障技術研究推進制度（防衛装備庁）の公募について、昨年度までは本学の対応について軍事的安全保障研究対策委員会で検討していたが、今年度は研究開発の目的が見直されるなど、制度自体の見直しが行われているため、外部有識者を中心とした有識者懇談会を立ち上げ、大学と社会との間で、学術的、倫理的及び社会的観点を含む幅広い多様な意見交換を行った後、学内で検討することとなった旨の報告があった。	

2. 広島大学 DX 推進基本計画の改訂について ----- 資料 2
(柳澤理事 (財務・総務担当) 報告)

広島大学 DX 推進基本計画について、令和 5～7 年度の実施状況を総括し、優先して実施する全学的な重要事項の見直し等を行い、令和 8～10 年度版に改訂した旨の報告があった。

3. ネーミングライツ事業における命名権者採用候補者の選考について ----- 資料 3
(田中理事 (霞地区・教員人事・広報担当) 報告)

ネーミングライツ事業における命名権者採用候補者の選考に関して、東広島キャンパス 産学官共同研究棟・WPI-SKCM²新棟「Science Knot」TEM 室について、事業者 2 者から応募があり、ネーミングライツ選考委員会において審議を行い、当該施設の命名権者採用候補者として 1 者を選考した旨の報告があった。

4. 令和 8 年度(2026)教員人事の選考について ----- 資料 4
(田中理事 (霞地区・教員人事・広報担当) (人事委員会委員長) 報告)

令和 8 年度(2026)教員人事の選考に関して、学術院会議での審議結果を踏まえ人事委員会で審議した結果、候補者 14 名について、妥当であると認められるため、人事手続を進めることとした旨の報告があった。

5. 令和 8 年度(2026)教員人事「学内昇任制度(領域推薦)」の人事申請及び選考について --- 資料 5
(田中理事 (霞地区・教員人事・広報担当) (人事委員会委員長) 報告)

令和 8 年度(2026)教員人事「学内昇任制度(領域推薦)」の人事申請及び選考に関して、学術院会議での審議結果を踏まえ人事委員会で審議した結果、候補者 1 名について、妥当であると認められるため、人事手続を進めることとした旨の報告があった。

6. 育児休業代替教員の選考について ----- 資料 6
(田中理事 (霞地区・教員人事・広報担当) (人事委員会委員長) 報告)

育児休業代替教員の選考に関して、学術院会議での審議結果を踏まえ人事委員会で審議した結果、候補者 1 名について、妥当であると認められるため、人事手続を進めることとした旨の報告があった。

7. 概算要求(教育研究組織改革分)で雇用する特任教員について ----- 資料 7
(田中理事 (霞地区・教員人事・広報担当) (人事委員会委員長) 報告)

概算要求(教育研究組織改革分)で雇用する特任教員に関して、学術院会議での審議結果を踏まえ人事委員会で審議した結果、候補者 1 名について、妥当であると認められるため、人事手続を進めることとした旨の報告があった。

8. 令和 8 年度(2026)教員人事申請について ----- 資料 8
(田中理事 (霞地区・教員人事・広報担当) (人事委員会委員長) 報告)

令和 8 年度(2026)教員人事申請に関して、学術院会議での審議結果を踏まえ人事委員会で審議した結果、2 件の人事申請を承認することとした旨の報告があった。

9. 任期を定めて雇用する教員の再任等審査について ----- 資料 9
(田中理事 (霞地区・教員人事・広報担当) (人事委員会委員長) 報告)

任期を定めて雇用する教員の再任等審査に関して、学術院会議での審議結果を踏まえ人事委員会で審議した結果、教員 5 名について、再任の可否等の審査結果が妥当であると認められるため、人事手続を進めることとした旨の報告があった。

10. 特任教員等（フルタイム）の選考について ————— 資料 10
（田中理事（霞地区・教員人事・広報担当）（人事委員会委員長）報告）

特任教員（フルタイム）の選考に関して、学術院会議での審議結果を踏まえ人事委員会で審議した結果、候補者 5 名について、妥当であると認められるため、人事手続を進めることとした旨の報告があった。

11. 特任学術研究員等の選考について ————— 資料 11
（田中理事（霞地区・教員人事・広報担当）（人事委員会委員長）報告）

特任学術研究員等の選考に関して、人事委員会で確認した結果、6 名について、妥当であると認められるため、人事手続を進めることとした旨の報告があった。

12. 客員教員の選考について ————— 資料 12
（田中理事（霞地区・教員人事・広報担当）（人事委員会委員長）報告）

客員教員の選考に関して、人事委員会で確認した結果、59 名について、妥当であると認められるため、人事手続を進めることとした旨の報告があった。

13. 教員人件費ポイント使用状況及び教員の現員・促進区分達成状況について ————— 資料 13
（田中理事（霞地区・教員人事・広報担当）（人事委員会委員長）報告）

教員人件費ポイント使用状況及び教員の現員・促進区分達成状況に関して、令和 8 年 4 月 1 日時点の数値について報告があり、教員人件費使用可能ポイント及び教員の現員・促進区分（若手教員、女性教員及び外国人教員等）に係る状況について、確認を行った。

以上（資料添付略）